

取組のポイント

- ◆ 環境や生態系への影響に配慮し、一般的な特別栽培米との差別化を図るため、ネオニコチノイド系農薬を使わない特別栽培米「ちくさの舞」「みかたの舞」のブランド化及び販売促進活動により販売力を強化
- ◆ 収穫期間が短い山椒の低樹高化による収穫作業の効率化について実証栽培を実施。幼木時から低樹高化の剪定を行っていた実証区の収穫作業性（時間あたりの収穫量）が対照区の約2倍であることを実証

地区の概要

- ◆ 位置
兵庫県宍粟市
(うち旧土万村、蔦沢村、染河内村、下三方村、三方村、繁盛村、西谷村、奥谷村、千種村)

旧千種村ほか8村

兵庫県

- ◆ 活用した地域資源
米、山椒
- ◆ 事業実施主体
宍粟市
- ◆ 主な取組団体等
生産農家、ハリマ農業協同組合、龍野農業改良普及センターほか
- ◆ 事業実施期間
R4～R6

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 山椒の低樹高化による収穫作業の効率化と安定生産についての実証栽培を実施
- ◆ 収穫期間内に摘み取れなかった完熟山椒を活用し、新商品を開発



【収穫の様子】



【開発加工品】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ SHISO BRANDとして特別栽培米専用米袋やPR動画の制作によるブランディング強化
- ◆ 各種展示商談会やコンクールに参加。特別栽培米がジャパンフードセレクションでグランプリ受賞



【ちくさの舞】



【受賞の様子】

取組の成果

- ◆ 特別栽培米の販売額：事業開始に伴い作付開始し、R6実績は28,762千円
- ◆ 特別栽培米のブランド力強化により、取組戸数及び栽培面積が増加。(R4 12戸,6ha→R6 29戸,18ha)
- ◆ 実証栽培結果を受けて、山椒の低樹高化を地域へ普及する基盤、体制が整った。